

令和8年度の県の支援制度等について

※調整中の内容も含むため、変更になる可能性があります。

令和8年3月25日
徳島県生活環境部
交通政策課



1 タクシー配車アプリの普及動向

- **令和7年度、配車アプリ等の導入補助を実施した結果、約170台^(※)のタクシー車両に配車アプリが導入されている。**

※徳島県調べ（R8.3.25現在）

タクシー会社様から頂いた声

- 目的地がアプリ上で表示されるので、外国人旅行者に乗車いただいた時にスムーズに乗車いただけた。
- 試しに入れてみたら使い勝手が良かったので追加導入も検討したい。

(参考：令和7年度 県タクシーサービス
デジタル化推進事業費補助金)

- 補助対象：タクシー事業者等
- 対象経費：配車アプリ など
- 補助額（上限）：1,000千円／者
- 補助率：1 / 2以内
- 予算額：7,500千円
(うち、補助金7,000千円)

タクシー移動は
配車アプリで
スマートに

徳島県内の一部エリアでは、全国的に普及しているタクシーアプリが利用可能です。



1. ユニバーサルデザインタクシー

- 補助対象：法人タクシー、個人タクシー等
- 補助率：1/2以内
- 上限額：150万円/台



2. 配車アプリ・キャッシュレス・多言語

配車アプリ



キャッシュレス決済



多言語対応



- 補助対象：法人タクシー、個人タクシー等
- 補助率：1/2以内
- 上限額：100万円/者

1. 地方路線バス運転手確保支援事業

- 補助対象：地方路線バス事業者
- 対象経費：①就職や運転体験会の開催、②人材確保説明会等のためのPR費用、③大型二種免許取得助成等に要する費用
- 補助額：1/2以内（上限：①③10万円/回・人、②25万円/事業者）

活用事例：



※陸上衛隊徳島駐屯地での、バス運転体験会・企業説明会（令和8年2月10日）

【主催：四国運輸局徳島運輸支局、自衛隊徳島地方協力本部】

出典：四国運輸局ウェブサイト（https://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/00001_03099.html）

2. タクシー運転手確保支援事業

- **補助対象**：タクシー事業者を支援する市町村
- **対象経費**：タクシー事業者が行う就職説明会等の開催、事業所の男女別トイレ、女性用更衣室・休憩室の整備、二種免許取得助成等を支援した費用
- **補助額**：1/2以内（上限：50万円/市町村）

(活用事例) ▶ ドライバー雇用（求人広告掲載、二種免許取得）
▶ 職場環境改善（休憩室のトイレ改修、エアコン設置）

3. 外国人タクシードライバー養成実証事業

- **補助対象**：タクシー事業者
- **対象経費**：特定技能制度を活用して外国人ドライバーを採用する際の二種免許取得等に要する費用
- **補助額**：1/2以内（上限：30万円/人）

1. 地域公共交通物価高騰対策収益力強化事業

※企画提案募集型

- 補助対象：公共交通事業者
- 対象経費：収益力の向上や利用促進に資する取組に要する経費
- 補助額：2/3以内（上限：500万円/者）

2. 地域公共交通物価高騰対策支援金

- 補助対象：幹線系統バス事業者等
- 対象経費：路線バス車両の購入・修繕費、
人材確保のための施設改修等に要する経費
- 補助額：定額又は2/3以内（上限：500万円/者）

6

自動運転タクシー実証実験

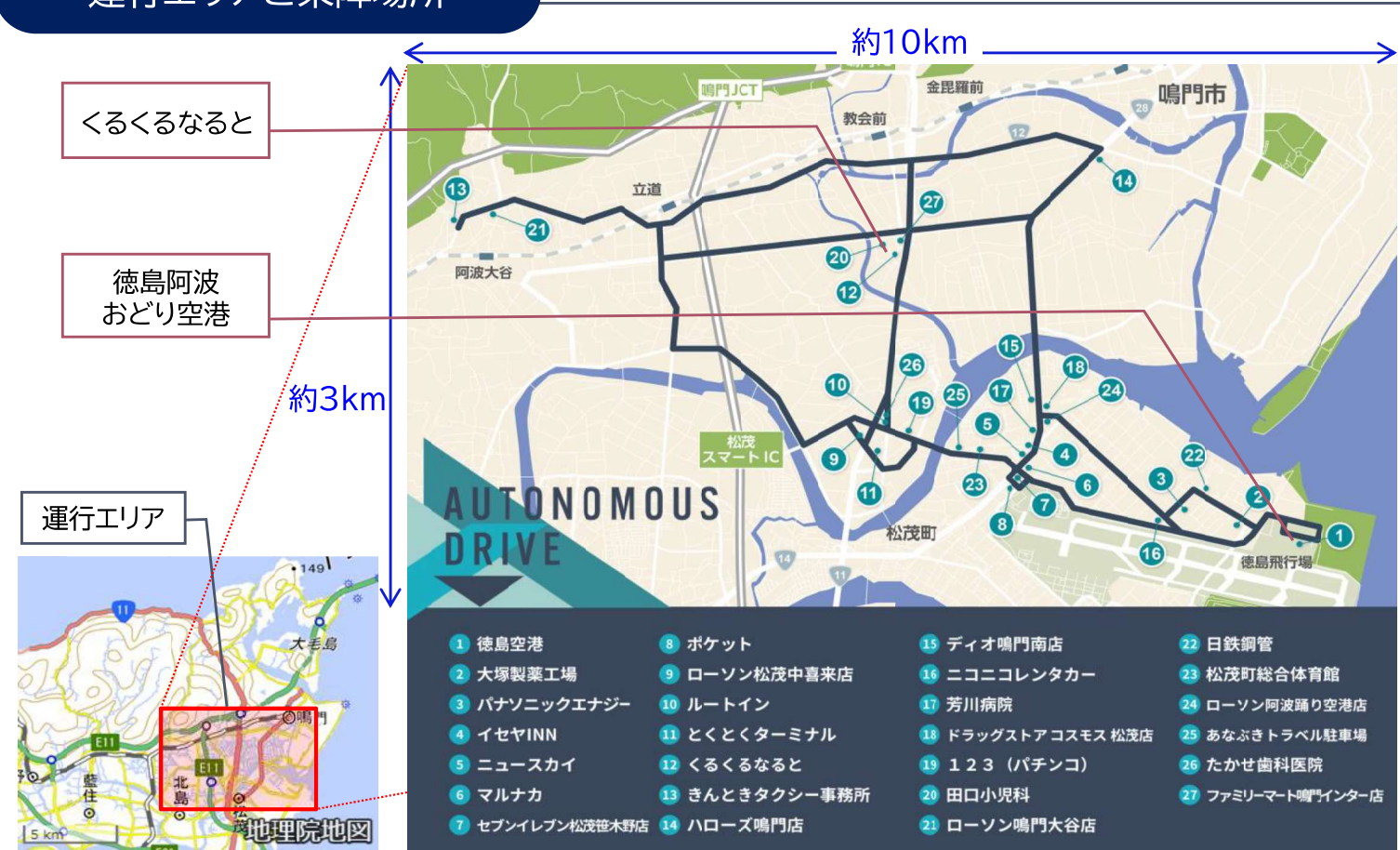
事業の主旨	✓ 本県公共交通の課題である「地域の移動手段の確保」や「ドライバー不足の解消」に向け、レベル4（完全自動運転）を目指し、実証運行を行う
今年度の取組 (2025年度)	✓ 既存タクシー事業者の現在の運行の一部を自動運転タクシーサービスで置き換えることが可能か事業検証を行う ⇒ 自動運転タクシーと既存タクシーの一体運用は“国内初(※1)” ✓ 運行エリアにある乗降場所の間を自動運転レベル2(※2)で運行

※1 徳島県自動運転タクシー実証運行コンソーシアムの調査による
 ※2 ドライバーが車両に乗車し、常に手動への切り替えが可能な状態での自動運転

自動運転車両



運行エリアと乗降場所



運行期間

2026年 2月6日 ~ 2026年 3月31日

* 出典:国土地理院「地理院地図」(標準地図)を加工して作成(<https://maps.gsi.go.jp/>)
 © 徳島県自動運転タクシー実証運行 コンソーシアム 2026